

「一」を書き足して「幸」を導く一年に

校長 片山 亮一

35年ぶりに積雪が1メートルを超える状況が続き、立山町の小中学校では児童生徒の登下校時の安全を最優先に、3連休明けの2日間を臨時休業とさせていただきました。

保護者の皆様には、休業となったお子さんのご家庭での過ごし方にご配慮くださり、本当にありがとうございました。また、私立高校推薦入試の直前であったことで、面接等の実施日が急遽変更されたり取り止めとなったりするなどご心配をおかけし、申し訳ありませんでした。

1月8日のことですが、常願寺川と神通川の2つの川を越えて通勤している本校の職員は、生徒の帰宅確認を終え午後6時に学校を出ましたが、自宅に到着したのは11時、ではなく11時間後の翌朝5時だったそうです。

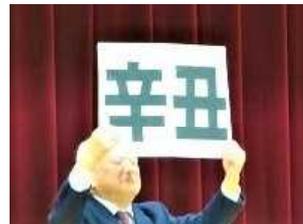
地域並びに保護者の皆様も、自宅周辺の終わりが見えない除雪や渋滞が続くなかでの通勤や送迎等で、心身ともにお疲れだったことと思います。今週末には再び寒波が到来するようですが、何事もないことを願うばかりです。

さて、今年は『丑(うし)』の年、正しくは『辛丑(かのとうし)』の年です。

この『丑』の漢字は、手の指を曲げて物を握る様子を表した象形文字で「つかむ・からむ」という意味があります。さらに「糸」を付けると「紐」になり、その意味がより理解できます。

植物が循環する様子を表した「十二支」としては、前年の子年(ねどし)に蒔いた種が芽を出して成長し始める時期とされ、先を急がず目前のことを着実に進めることが将来の成功につながるというわれています。「つらい・からい」といったマイナスイメージが強い『辛』が最初にみえるのが気がかりですが、その上側に「一」を加えると『幸』に書き換えられることを考えると、私たちのちょっとした心配りや工夫といった「何気ない一つのこと」によって、周囲との和を保ちながら皆でコロナ禍を乗り切るよう促されているようにも感じられます。

このようなことを始業式で話題にし、生徒たちには「強い意志をもつ」「他にも自分にも優しく」の二つを伝えました。ストレスが多い昨今、自分で自らをねぎらうことも必要です。



つい先日、FM放送で「キンキンコン キンキンコン …」といつまでも続く心地よい音を耳にしました。『音の風景 鋼を鍛える槌(つち)音〜東京』という5分番組です。

海外でも名が知られる刀匠・吉原義人さんの「刀鍛冶」の工房の、鉄の塊から美しい日本刀が作り出される様子が、臨場感あふれる音と最小限のナレーションで構成されていました。

炎の中から湯が沸くような鉄の溶ける音が聞こえ、鋼(はがね)の鍛錬作業が始まります。

芯から沸いた鋼が火床から取り出され、それを金床という台で叩いて鋼を固めていきますが、刀工の「手槌(てづち)」による合図に腕の立つ弟子が「向こう槌(むこうづち)」として応え、「キンキンコン キンキンコン …」のリズミカルな音を生み出しているのです。

これがいわゆる「相槌(あいづち)」です。2人の職人が交互に槌を打ち合わず様子から、相手の話にうなずいて調子を合わせることを「相槌をうつ」と表現されるようになったそうです。

「相槌」には、大きく反応し明るく応える、柔らかな笑顔で穏やかに返す、黙ってうなずくなど様々ですが、形はともあれ、子供たちには心地よいコミュニケーションで安心感を与える大人でいたいと改めて感じた5分間でした。



2月～3月の主な予定



2月	4日(木)	私立高校一般入試	3月	9日(火)	県立高校一般入試(～10日)
	5日(金)	入学説明会(小学校6年生対象)		12日(金)	卒業を祝う会
	9日(火)	県立高校推薦入試		15日(月)	県立高校追検査
	11日(木)	建国記念の日		16日(火)	卒業式予行・同窓会入会式
	15日(月)	学校納金口座振替日		17日(水)	第74回卒業式
	17日(水)	3年進路懇談会(～18日)		18日(木)	県立高校合格発表
	22日(月)	学年末考査(～25日)		24日(水)	修了式
	23日(火)	天皇誕生日		25日(木)	学年末休業(～4月5日)

3学期 始業式後の生徒メッセージ

1月7日（木）、始業式後に生徒会長と3年生の代表生徒が「新年の抱負」を述べました。

【発表内容から一部抜粋】

3学期に向けて 生徒会長 2年3組 村田 祐菜

雄中生の皆さん 明けましておめでとうございます。
 去年は、新型コロナウイルス感染症が流行し、様々な制限がある中、協力して体育大会や合唱コンクールなどの行事をやり切ることができました。3学期も雄中生全員が笑顔で学校生活を過ごせるよう、さらに協力していきましょう。
 春が来れば桜の花が咲き、皆さんは新しい一歩を踏み出します。そのときには、雄中生の笑顔の花も咲きほこるといいですね。そのためにも、始業式を迎えた今日からよりよい学校生活をスタートさせていきましょう。



新年を迎えて、今思うこと 3年6組 亀山 龍都

新しい年を迎え、私は様々なことに挑戦しようと思っています。まずは受験です。初めての試練と言ってもよいかもしれません。この冬休みは、とにかく自分を奮い立たせ一生懸命勉強しました。次に、先を見通せるようになりたいと思います。新型コロナウイルス感染症の影響で様々な活動が制限され、とても悔しく感じたときもありました。しかし、そのような状況だからこそ身に付いたこともあったと思います。それは、計画をしっかりと立て、限られた時間や制限の中で、どうすればよりよくできるかを考えることができるようになったことです。
 今までの無計画だった自分を改め、何事にも先を見通せるようになりたいと思います。



書き初め大会

始業式後は教室に戻り、全校で「書き初め大会」に挑みました。2学期から重ねてきた練習の成果を十分に発揮しようと、本番ではやや緊張しながらも、多くの生徒が丁寧に筆を運んでいました。

【審査結果（金賞受賞者）】

1年生 『白き雷鳥』	2年生 『将来の夢』	3年生 『前途有望』
中嶋 玲那(1組)	瀧本 麗音(1組)	高野 凜夏(1組)
甲谷 尚佳(2組)	加治 凜香(2組)	落合 真優(2組)
松岩 さき(2組)	村木 碧(3組)	石村 彩音(4組)
青山和佳奈(3組)	村田 颯月(3組)	常川 琳央(6組)
土田 采来(4組)	有岡 駿(5組)	樋口 蒼羽(6組)
山本 楓華(6組)	高野 華帆(5組)	



2学期末も元気いっぱいだった雄中生たち

○ 学年レクリエーションでは大いに盛り上がりました

12月18日（金）からの3日間で、学年レクリエーションを行いました。学年ごとに寸劇やダンスの披露、ドッジボール、借り物競走や障害物競走など工夫を凝らし、競技では熱戦を繰り広げました。



レクリエーションの様子

○ 2学期を様々な方法で振り返りました

12月23日（水）、どの学年も学年集会を開き、いろいろ工夫しながら2学期を見つめました。学年レクリエーションや学習コンクールの表彰、クラス代表による「2学期の振り返り」だけでなく、2年生では北方領土視察団の一員として研修に参加した秋元くんが、そのときの様子や感じたことを作文で報告してくれました。



学習コンクールの発表



「北方領土」の作文発表